

高齢者に適したイベント開催
 広島道産子会会長・長崎 信浩（芽室町出身）
 ふるさと北海道は、野にも山にも降った雪が根雪となり、凍った道路での転倒には充分な注意が必要な今日この頃かと思えます。広島道産子会会員の皆様にはいかが過ごしてでしょうか。
 コロナ禍もあけ、道産子会の活動は全て例年通り執行することができるようになりました。一方、活動停止を余儀なくされていた間にも会員の皆さまは着実に年齢を重ね、3年前には道産子会のイベントに参加が可能であったのに最近ではなかなか困難に「なってきた」などのお話も耳にします。
 広島道産子会の活動目的の一つに懇親を旨とした各種イベントの開催があります。高齢者の引きこもりを防止するために、今までは屋外での行事の開催に取り組んでまいりましたが、今後はお身体への負担や支障のないようなイベント、例えば麻雀大会、囲碁・将棋などの大会、トランプや花札、かるた大会など、屋内での行事開催も面白いのではなごも考えています。
 会員皆様からの様々なご提案、大歓迎です。少人数からの開催や新規同好会の発足も大歓迎です。是非ともお気軽にお声かけください。
 円熟期を迎えた道産子会の益々の発展と、会員皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



会長
ご挨拶

広島道産子だより

第66号

発行・編集 道産子会
 広島道産子会会長 長崎 信浩
 〒733-0821 広島市西区
 庚午北4-9-25-102
 印刷：(株)インパルスコーポレーション

関西北海道クラブ総会懇親会に参加してまいりました

広島道産子会会長・長崎 信浩（芽室町出身）

関西北海道クラブは、関西在住の北海道出身者を中心にそのご縁のある方々が相互の親睦を深めることを目的とした会で、高校野球甲子園大会など関西で行われるスポーツイベントにおける北海道選手団の応援や各種の経済イベントなどへの協力、ふるさと北海道との絆を深める活動を活発に行っています。
 毎年7月には総会懇親会が盛大に行われ、広島道産子会からは私（長崎）が代表として参加させていただきました。歌あり景品抽選会あり、とても賑やかで楽しい懇親会で、毎年京都や岐阜、さらに愛知県などからも北海道出身者が集い、今年も懐かしい故郷の思い出話などに花が咲きました。



関西北海道クラブ
 第66期総会・懇親会

貝原益軒養生訓
 心は樂しむべし、苦しむべからず。
 身は勞すべし、やすめ過すべからず。
 凡そわが身を愛し過すべからず。
 美味をくひ過し、はうづんをのみ過し、色をこのみ、身を安んずるに、おこたり取すことを惜む。
 皆これ、わが身を愛し過す故に、かへつてわが身の害となる。

※貝原益軒：
 (1630年～1714年)、
 江戸時代の本郷学者、
 儒学者

「心は大いに楽しみ、苦しめてはいけません。一方、身体は動かし、休ませ過ぎではいけないし、自分の身体を可愛がり過ぎではいけない。美味しいものを食べ過ぎたり、うまい酒を飲み過ぎたり、色欲を好んだり、身体を楽にして怠けて寝て居るのが好きだというのは、みな自分のからだを可愛がり過ぎること、かえってからだの害になるのだ」

- ### 活動報告 (令和6年3月～10月)
- 3月30日(土)
第3回役員会・道産子だより65号発行
お花見会 (西区民センター近くの公園・27名参加)
 - 5月19日(日)
第30回川と緑のジンギスカン
(太田川河川敷・144名参加)
 - 6月9日(日)
北海道九州圏県人会懇親会
(広島文化学園HBGホール・5名参加)
 - 7月6日(土)
関西北海道クラブ総会懇親会 (長崎会長)
 - 7月7日(日)
長崎県人会総会懇親会
(広島文化学園HBGホール・2名参加)
 - 7月24日(水)
広島道産子会ビアガーデン (三越屋上・41名参加)
 - 8月21日(水)
北海道九州圏県人会ビアガーデン (三越屋上・5名参加)
 - 9月1日(日)
広島沖縄県人会60周年記念懇親会
(広島文化学園HBGホール・3名参加)
 - 10月26日(土)
広島道産子会観楓会(女性会主催で仙石庭園・13名参加)
- ### 今後のおもな日程
- 12月1日(日)
広島道産子会総会・懇親会 (ワークピア広島)
 - 1月初旬
広島道産子会役員会・新年駅伝決起集会
 - 1月初旬
北海道九州圏県人会 駅伝決起集会
 - 1月19日(日)
全国都道府県対抗男子駅伝
広島道産子会バザー出店
 - 北海道駅伝出場チームとの慰労会
 - 3月末または4月初旬
広島道産子会役員会
お花見会
 - 5月18日(日)
川と緑のジンギスカン (太田川河川敷)

新会員自己紹介

どうぞよろしく願っています



岩谷 美里
 (砂川市出身)

砂川市出身でサンブレイズで監督をしています。縁もゆかりもなかった広島で、こうして同郷のみなさんと出会えたことに安心感と、みなさんの暖かさ、地元の元を感じました。また色んな行事にも参加させていただけたら嬉しいですね。今後ともよろしくお願ひします。

昨年30周年を迎えた伝統ある広島道産子会の行事に積極的に参加して、皆様と楽しい時を過ごしたいと思っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
 2017年には「首位打者」「最多打点者」「最多本塁打者」の三冠を獲得、ギネス世界記録に認定。
 元女子プロ野球選手として11年間リーグをけん引。



小原 美南
 (登別市出身)

私は登別市出身で、18歳で北海道を出てから北海道出身の方に合うことが少なかつたので、道産子会の皆さんとお会いしてお話できて懐かしい気持ちになりました。また機会があれば色んなイベントに参加したいと思っています！
 (サンブレイズ投手・背番号11)



津藏 翔光
 (富良野市出身)

この度、「道産子会」に入会させていただきました。書道家 津藏翔光(つぐらしょうこう)と申します。
 10歳まで札幌に住んでいましたが、その後広島へ引っ越ししました。

当初は広島弁に戸惑い、毎日泣いていたものの、今では広島の人々の温かい人情に支えられ、書道家として活動が続いています。
 書道歴は約45年。講師歴15年です。10代で教授免許取得、20代で師から独立し独学で書を学び続けてきました。
 感覚を大事にして、自分の五感で感じたものを表現することを心がけております。文字に命を込め、一人でも多くの方に書の魅力をお伝えするために活動しております。

今年1月、筆跡診断との出会いをきっかけに筆跡を変えることで未来が変わることを知り、自分の名前を活かした「開運文字」を書き続け、夢を現実へと叶え続けています。
 8月24日に開催された、第6回「書道家のためのスカウトキャラバン」では、プロフェッショナル部門でグランプリを獲得いたしました。
 その特権により、9月25日から全国のコンビニで私の開運文字「翔」が販売されています。

また、関東圏から書道パフォーマンスや展示の依頼もいただいております。オリジナル開運文字「魅せもじ」を広く周知し、文字で感謝の連鎖を生むべく活動を強化しております。
 「書く」をもっと身近に感じていただき、楽しみながら運を切り拓ける書をお届けして参ります。開運文字「魅せもじ」をぜひ活用ください！
 どうぞよろしくお願い致します。



土屋 真央
 (帯広市出身)

北海道帯広市出身です。19年前の20歳の時に故郷を離れ上京した身ですが、帯広の実家へは今年のように帰省しています。
 結婚後は転勤族となり、今まで新潟、名古屋と地方を転々としてきました。そして昨年夏、夫の転勤に伴い広島に引っ越ししてきました。冬にあつた広島男子駅伝で道産子会の存在を知り、お誘いがあつた夏のジンギスカン会にも家族で参加させていただきました。

まさか広島は青空でジンギスカンBQをいただけるなんて思ってもみなかったし、北海道を思い出して感じることが出来てとても感動しました。美味しいジンギスカン、サツポロビール、子供達へのお菓子などなど、ご用意してくださった道産子会の方々ありがとうございました。

その後の会ではなかなか参加する事が出来ていませんので、お顔見知りにはまだ出ていませんが、またこの会に参加出来るタイミングがありましたら北海道のお話の仲間にならせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

チーム紹介



はつかいちサンブレイズは、佐伯区にあるサンブレイズボールパークをホームとし、廿日市市を中心に活動している社会人の女子硬式野球チームです。
 球場横にはカフェも併設しており、サンブレイズは様々な活動をしています。ぜひ、サンブレイズボールパークへお越しください！

同好会だより

カラオケ同好会



今年から広島道産子会カラオケ同好会の幹事を仰せつかりました陶山すまこと申します。私は北海道拓殖銀行破綻の後、志半ば彼の地を離れ広島に戻りました拓銀の残党です。広島道産子会会員の皆様との出会いに感謝しながらまた微力ながら活動のお手伝いを始めさせて頂いております。

さてカラオケ同好会は年間3～4回、歌好きな仲間が集まります。道産子会会員ならいつでも参加出来る会、近況報告やよもやま話、北海道の話題で輪が出来ます。
 持ち歌には敬意を払い拝聴することも忘れません。そこには思いの丈を歌に託して親交を温める和やかな道産子達があります。
 お試し参加も大歓迎です、12月(12/15)は忘年会を企画しております。
 皆様の17番、お待ちしております。



俳句

庭隅に 秋の日差しにまろく受け
 無造作に咲きつなぐ小菊よ
 災雲に 消えし友何処に探し居り
 汗と涙の孫の真顔は
 降る雪の 視界を歩める赤き傘
 坂上に 消ゆ新妻の家

林 征子
 (苫小牧出身)

鈴木 睦子
 (平取市出身)

福田 美和
 (帯広市出身)

短歌

庭隅に 秋の日差しにまろく受け
 無造作に咲きつなぐ小菊よ
 災雲に 消えし友何処に探し居り
 汗と涙の孫の真顔は
 降る雪の 視界を歩める赤き傘
 坂上に 消ゆ新妻の家

林 征子
 (苫小牧出身)

編集後記

記録的な高温が続いた夏が終わりやっと過ごしやす季節となりました。コロナ過が収まりを見せてはいますが、一度ついた癖はなかなか、外出が億劫になっていませんか？たまにはお出かけになりませんか？道産子会のイベント気軽にご参加を！健康第一です。(K・H)